

祝

IWKT TV 開局10周年

その軌跡を振り返る

IWKT TV 10年間の歩み

番組関係		機材関係
H23	放送開始	議会中継機材導入
H24	議会中継生放送開始 図書館どうでしょう、 黒潮人など放送開始	データ放送開始
H25	ロコクロ体操放送開始	4Kカメラ、ドローン導入
H27	シーサイドギャラリー 生中継開始	
H28	愛媛朝日放送開始	
R1		水中ドローン導入
R2		自主放送設備の全面リニューアル

どんなことしてるの?

地域に密着した情報を中心に、取材、撮影、編集、放送までを自社で行い、町内各世帯へ情報をお届け。

主な番組

IWKT TV NEWS、図書館どうでしょう、ロコクロ体操、議会中継、行政チャンネルなど。

黒潮町ケーブルテレビ（通称「IWKT TV」）は平成23年8月1日に黒潮町ケーブルテレビチャンネルの放送を開始し、今まで10年の節目を迎えます。地域の行事、保育所から高校までの子どもたちの活動、行政のお知らせなど、黒潮町に関わることを幅広く放送しているIWKT TVは、この10年間で、私たち町民にとってとても馴染み深い存在となりました。そんなIWKT TVのこれまでを振り返ります。

Kuroshio town

開局当初のスタッフに 当時のお話をお聞きしました！

開局前からIWKT TVの創設に携わり、平成30年まで同局を支えた埜下安弘さんへ、当時の思い出やIWKTへの思いなどをお聞きしました！

Q 開局までの経緯を教えてください。

A 1番最初は、「住民ディレクター」というものから始まりました。「地域のことはそこに住んでいる人が一番知っているだろう」ということで、地域おこしの手法として素人が映像を作るというものです。それが発展し、開局の3年ほど前、町で番組を作れる組織が必要だらうと、NPO砂浜美術館の中に映像部門ができました。その後、平成23年に開局しました。

Q 開局当初の目標はありましたか？

A めざしていたものは3つ。まずは、スタッフが少ないこともあって、カメラや照明、音響の役割分担をせず、撮影から編集まで、1人ひとりが全てをできるようになるとめざしました。また、ケーブルテレビは「知っている人が出るから面白い」。できるだけ地域の人をたくさん出そうと努めていました。



開局当初のIWKTを支えた3人!
左から中平浩輔さん、埜下安弘さん、埜下真樹さん

さらには、番組のクオリティーにもこだわりました。視聴者は、どの番組を見るか選ぶ。民放などからチャンネルが切り替わった時、質が落ちたと思われないよう、頑張っていたのを覚えています。

Q 現スタッフへのエールはありますか？

A 色々なことに捉われず、思い切った企画をどんどんやってください！

IWKT TV 開局10周年!! テレビ制作体験会
in 海辺の日曜市
8月8日(日)

テレビカメラや編集機材
ドローン撮影などたくさんあるよ

9:00start

土佐山南大規模公園体育館

IWKいつもありがとうございます



黒潮若手の会の皆さん
いつもそばで若手の会をかっこよく撮ってくれてありがとうございます!



ビオスの皆さん
10周年おめでとうございます!これからも黒潮町・砂浜美術館の魅力を発信できるようみんなで頑張ろう!



NPO砂浜美術館
いつも番組楽しみにしています!



KCB(高知ケーブルテレビ)の皆さん
IWKTV様の開局10周年おめでとうございます。Kochi on TV!の出演者、ほかスタッフ一同よりお祝い申し上げます。



(一社)香南ケーブルテレビの皆さん
10周年おめでとうございます。ともに高知県を盛り上げていきましょう!



よさいケーブルネット株の皆さん
開局10周年おめでとうございます。今後も地域に愛されるケーブルテレビ局としてもご活躍されることをお祈りいたします。



町役場情報防災課の職員
10周年おめでとうございます。黒潮町の情報の発信を引き続きよろしくお願いします。



西南地域ネットワーク(株)の皆さん
開局10周年おめでとうございます。未来に向けてますますのご発展をお祈りいたします。



四万十ケーブルテレビの皆さん
10周年誠におめでとうございます。これからも黒潮町の皆さんに愛されるワンダフルなケーブルテレビとしてご活躍されることをお祈り申し上げます。

It's Wonderful

スタッフの皆さんを取材しました!

質問内容

①印象に残っている、または好きな取材内容は?

②仕事で気をつけていることは? ③視聴者の皆さんに一言!

- ①田舎寿司の作り方を保存するための取材。一から構成を考えて撮影するのがほとんど初めてで、大変だったけど、地域の人から「ありがとうございます」と言ってもらえて良かったです。
②失敗しないように必死で撮影していますが、理想は取材相手のいい笑顔や瞬間を切り取れたら。

③いつも取材に対応していただき、色々なお話を聞かせていただいてありがとうございます!これからもよろしくお願ひいたします!



のぐち あやか
野口 紗華 さん
IWK歴2020.4~

- ①印象に残っているということではないけれど、IWKで取材をしていると、黒潮町出身だけど知らないことに気づくことができます。砂浜があることの良さも改めて感じることができました。

②取材先の人たちの「思い」をしっかり入れられたらと思っていました。
③取材にうかがった際には、ぜひこれからも歓迎してもらえた嬉しさです。



よしかど そう
吉門 創 さん
IWK歴2018.4~

私たちが番組を作ります!

IWKTV番組制作スタッフをこれからもよろしくお願いします

- ①風景ものの撮影が好きです。見慣れた風景も撮り方で魅力を再発見できるし、そのきっかけを作れるから。
②難しいですが、見たものをそのまま伝えるだけではなく、取材した本人が感じたことを映像に載せられたらと思っています。

③いつも皆さんにあたたかく迎えてもらっています。これからも地域の情報を発信していくので、協力してくれたら嬉しいです。

まつした たくや
松下 卓也 さん
IWK歴2016.7~



- ①「IWKNEWS」の取材が多いですが、子どもたちがシーカヤックやボディボードを体験したり、カツオマイスターをめざすものなど、黒潮町じゃないとできない内容のものは地域の良さを知れていいなと思います。

②ちょっとでも取材する人と会話をしたりして、できるだけ自然な表情を撮りたいなと思っています。

③楽しい番組ができるように頑張ります!

そが まい
曾我 麻衣 さん
IWK歴2020.8~

